

# Solan Big Thinkers

## 緊張場面は人を成長させる

今日は1年生のビブリオバトルの予選があり、クラスの代表者を決める日でした。あえて結果は書かないでおきます。ご家庭での話の種になればと思います。

さて、結果も大切ですが、それ以上に大切な、そしてステキな姿があったので、今回はそれを紹介します。

※申し訳ありませんが、今回は写真なしの通信です。記録としての動画は撮影していましたが、写真を撮る余裕がありませんでした。

ビブリオバトルは自分がおもしろいと思った本を紹介し、最後に1番読みたくなった本を選ぶという、いわゆる「書評合戦」です。

今回は、各クラス8~9人グループで発表を行い、1位を決めました。評価基準に基づいて、児童と教師で1人ひとりの評価していきます。その後、それぞれのグループの1位通過者がクラス全員の前で、再び発表を行います。

さて、次々と発表が終わっていくなかで、ある現象がおきました。

発表者が前に移動をし始めると、拍手や「がんばれ」という声援が聞こえ始めたのです。

勝ち負けがあるなかで、相手を応援し始めたということです。

発表したからこそ、どのくらい緊張するのかが分かったのだと思います。発表が終わった子達を中心に、拍手をしたり声援を送ったりし始めました。

緊張感を味わったからこそ、「がんばってきてね」という気持ちになったのだらうと思います。

一緒に「バトル」する相手に声援を送る。  
美しい心に触れ、温かい気持ちになりました。

緊張場面は人を成長させます。  
こういう優しい心も生まれてくるのですね。

緊張場面に身を置くこと。  
本番に向けて、努力を重ねること。  
勝ったり負けたりを経験すること。  
これらを通して、また1つ大きく成長した1年生でした。